

Panasonic®



取付説明書

AV 一体型ナビ用汎用ケーブルキット

品番 **CA-LUK100D**

取り付け・配線の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 本説明書およびカーナビゲーションの説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
 - この説明書は大切に保管してください。

適合機種 (2011年8月現在)

● カーナビステーション

CN-H500D CN-H500WD CN-HW890D CN-HW860D CN-HW851D

詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

販売店様へのお願い

- 本製品の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

お客様へのお願い

- 取り付け、配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

パナソニック お客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-50-8729**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合 **045-929-0511**

※通話料は、お客様のご負担となります。

受付：9:00～18:30 (365日)

FAX **045-938-1573**

※通話料は、お客様のご負担となります。

受付：9:00～18:30 (土日・祝日・当社休日を除く)

- ご使用の回線 (IP電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

パナソニック株式会社
オートモーティブシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法が合った工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。

取り付けや配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店にお申し付けください。

番号	品名	数量
①	 電源コード	1
②	 車速信号中継コード (1.5 m)	1
③	 車両・AVインターフェースコード	1
④	 ステアリングスイッチ1 延長コード ^{※1} (茶: 60 cm)	1
⑤	 ステアリングスイッチ2 延長コード ^{※1} (青/黄: 60 cm)	1
⑥	 ステアリングスイッチ アース延長コード ^{※1} (黒: 60 cm)	1

番号	品名	数量
⑦	 圧着式コネクタ	7
⑧	 取付説明書 (本書)	1

※1 CN-HW851D は、使用しません。

- 寸法は、おおよその数値です。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
- 包装材料などは、商品を取り出したあと、地域・自治体の定めに従って、適切に廃棄やリサイクルの処理をしてください。
- 本製品の仕様、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

警告

 **説明書に従って、取り付けや配線をする**
作業は手順通りに正しく行ってください。火災や故障の原因になります。

作業前に、必ずバッテリーの⊖端子を外す
外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因になります。

使用しないコードの先端などは、テープなどで絶縁する
被覆がない部分が金属部に接触すると、ショートによる火災や感電、故障の原因になります。

サイドブレーキコードを正しく配線する
安全機能が働かず、交通事故の原因になります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因になります。

作業後は、車の電装品*の動作確認をする
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因になります。
*ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

 **視界や運転を妨げる場所*、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない**
交通事故やけがの原因になります。
*ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない
エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグでカーナビゲーションや部品が飛ばされ、死亡事故の原因になります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

警告

 **取り付けやアース配線に、車の保安部品*を使わない**
制御不能や発火、交通事故の原因になります。
*ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

 **分解や改造をしない**
特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのには、絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因になります。
分解禁止

注意

 **必ず、付属品や指定の部品を使用する**
機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因になります。

取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する
誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

ナビゲーションユニットは、しっかり取り付ける
取り付け場所の汚れ・ワックスなどをふき取り、確実に固定してください。再貼り付けや汎用の両面テープなどは接着力が弱いため、ときどき取り付け状態(接着やねじのゆるみなど)を点検してください。交通事故やけがの原因になります。

 **コードを破損しない**
断線やショートによる火災や感電、故障の原因になります。
● 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしない。
● 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように引き回す。
● ドライバーなどの先で押し込まない。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない
水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因になります。

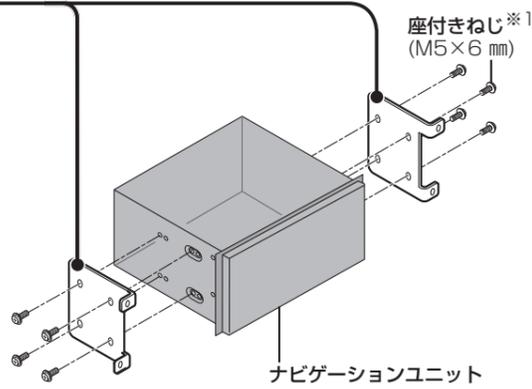
ナビゲーションユニットの通風孔をふさがない
内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。

取り付け金具の取り付けかた (取付例: CN-H500WD)

取り付け金具 (ブラケット) を取り付ける

●取り付け金具の凸部 (位置決め) が当たる場合にはニッパ等でカットして取り付けてください。

車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。また、年式・車種・グレードにより、専用キット (別売) が必要となる場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。



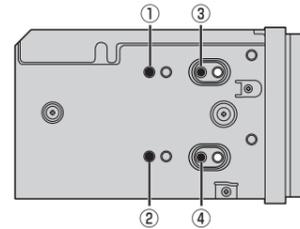
※1 カーナビゲーションに付属

使用するねじ穴について (日産車、スバル車の場合)

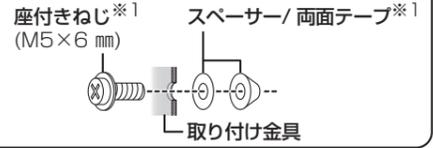
下記の①～④の4カ所のねじ穴を使用してください。

●日産車、スバル車以外の使用するねじ穴に関しては、カーナビゲーションの説明書またはお買い上げの販売店にご相談ください。

ナビゲーションユニット (側面)

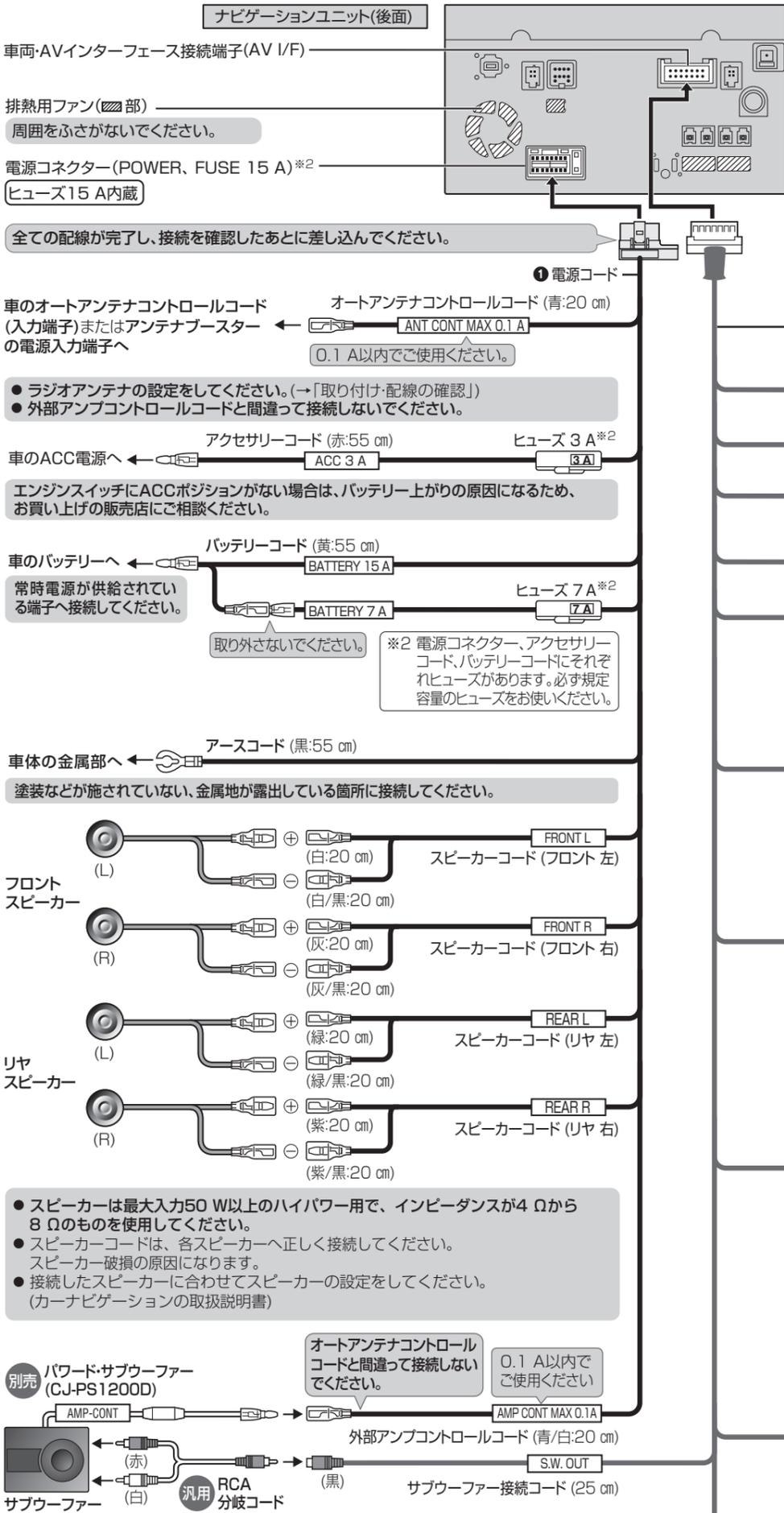


③と④のねじ穴では、スペーサー/両面テープを使用して取り付けを補強し、固定してください。
●スペーサーを両面テープで取り付け金具に貼り付けてください。



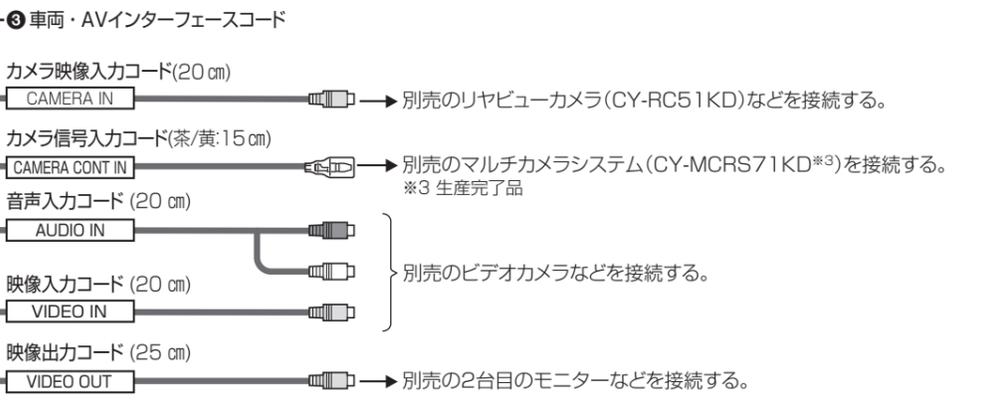
配線のしかた (配線例: CN-H500WD)

CN-H500WDに付属の「トヨタ車用接続ハーネス」は使用しません。

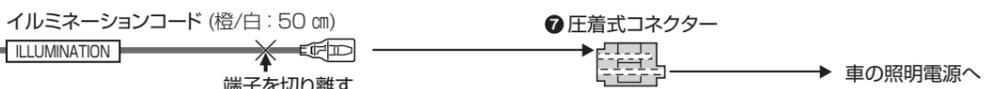


お願い

- コネクタは確実に差し込んでください。
- コードを引き回す際は、高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープなどで要所を固定してください。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。(→カーナビゲーションの取扱説明書)
- 圧着式コネクタは、指定の箇所以外に使用しないでください。
- キャップ付きのコードは、使用しないときはキャップを外さないでください。
- ノイズ防止のため、電源コードは、ナビゲーションユニットや他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。地上デジタルテレビ、FMラジオの音声に雑音が入る原因になります。
- 使用しないコードは、先端をビニールテープなどで絶縁してください。
- カーナビゲーションの取扱説明書・取付説明書も併せてご覧ください。

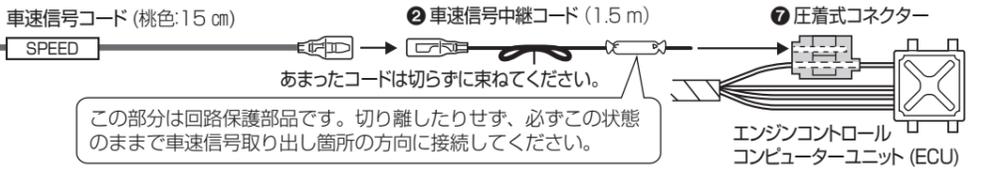


著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。



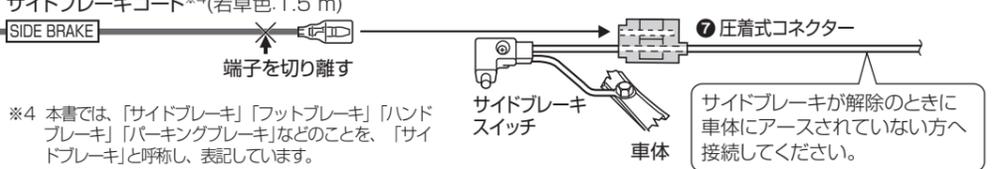
車速信号コードを接続する

車速信号取り出し箇所は、車種・年式・エンジン型式によって異なりますので、お買い上げの販売店にご相談ください。必ず、付属の車速信号中継コードを使用してください。



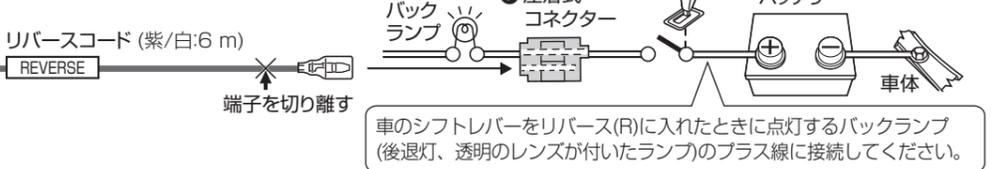
サイドブレーキコードを接続する

サイドブレーキコードは必ず接続してください。正しく接続し、サイドブレーキを引いていない場合には、操作が制限されます。



リバースコードを接続する

リバースコードは必ず接続してください。自車位置が正しく表示されない場合があります。



ステアリングスイッチコードを接続する

- ステアリングスイッチを使用する場合に接続してください。
- 車種によっては延長する必要のない場合があります。
- CN-HW851Dは、接続してもステアリングスイッチを使用できません。

